

## 術後せん妄予防への取り組みに関する研究

### 1. 研究の対象

2017年4月～2019年3月に当院で頭頸部癌の手術を受けられた方

### 2. 研究目的・方法

当院では緩和ケア委員会において不眠時、不穏時指示を作成しており、その中にせん妄リスクが高い症例に対する術前の処方について、ロゼレム(ラメルテオン)や抑肝散の使用が明記されています。

この指示に従って、せん妄リスクが高い患者に投薬を提案し実際に使用されたためその結果について調査することを目的としています。

### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：年齢、性別、既往歴、使用薬剤名、せん妄の有無、カルテ番号

### 4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

京都中部総合医療センター 患者相談係

研究責任者：

京都中部総合医療センター 久光 絢菜

-----以上